

2018年（平成30年）8月20日

「平成30年7月豪雨」に伴う代行輸送区間の増強について

（8月20日12時現在）

この度の「平成30年7月豪雨」により、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆様方にお見舞い申し上げます。

この豪雨の影響により、現在も山陽線の一部区間において、貨物列車の運転ができない状況となっており、ご利用の皆様にはご迷惑をお掛けしておりますこととお詫び申し上げます。

弊社では、不通区間の代替としてトラックおよび船舶による代行輸送を実施しておりますが、今般その増強のため、以下の2区間で新たに代行輸送を実施することとしました。

現在の貨物列車の代行輸送区間並びに不通区間は下記のとおりですが、今後もJR旅客会社等と連携し、様々な手段により輸送力を拡充していくとともに、運転再開の準備を進めてまいります。

1. 増強した代行輸送区間の概況（「別紙1」参照）

（1）トラックによる代行

- ① 区間 姫路貨物駅（兵庫県）・広島貨物ターミナル駅（広島市）間
- ② 輸送力 片道当り12フィートコンテナ 7個
- ③ 開始日 2018年（平成30年）8月20日から開始
- ④ その他 ・ 危険品等については輸送区間に制限がある場合があります。

（2）船舶による代行

- ① 区間 百済貨物ターミナル駅（大阪市）・北九州貨物ターミナル駅（北九州市）間
（大阪港（大阪市）・北九州港（北九州市）間船舶）
- ② 輸送力 上下毎日1便（日・祝除く）片道当り12フィートコンテナ 80個
- ③ 開始日 2018年（平成30年）8月22日から開始（予定）
- ④ その他 ・ 積載品目は一般品（危険品及び廃棄物は除く）に限ります。
・ 開始日は都合により変更となる場合があります。

2.（参考）トラック・船舶による代行輸送の実施状況等（「別紙1」参照）

（1）トラックによる代行輸送

- ① 岡山貨物ターミナル駅（岡山市）・広島貨物ターミナル駅（広島市）間
- ② 広島貨物ターミナル駅（広島市）・北九州貨物ターミナル駅（北九州市）間
- ③ 広島貨物ターミナル駅（広島市）・福岡貨物ターミナル駅（福岡市）間
- ④ 岡山貨物ターミナル駅（岡山市）・新南陽駅（山口県）間

（2）船舶による代行輸送

- ① 東水島駅（岡山県）・北九州貨物ターミナル駅（北九州市）間
（岡山港（岡山市）・北九州港（北九州市）間船舶）
- ② 百済貨物ターミナル駅（大阪市）・福岡貨物ターミナル駅（福岡市）間
（大阪港（大阪市）・博多港（福岡市）間船舶）

3. (参考) 貨物列車運転状況等 (「別紙2」参照)

(1) 貨物列車運転中止区間

東福山駅 (広島県) ・新南陽駅 (山口県) 間 (221.5km)

※ 倉敷駅 (岡山県) ・伯耆大山駅 (鳥取県) 間 (138.4km) は8月1日から、宇多津駅 (香川県) ・松山駅 (愛媛県) 間 (168.5km) は8月9日からそれぞれ運転を再開しています。

(2) 運転再開の目途について

① 東福山駅 (広島県) ・広島貨物ターミナル駅 (広島市) 間 (105.6km)

(10月中再開予定)

② 広島貨物ターミナル駅 (広島市) ・新南陽駅 (山口県) 間 (115.9km)

(9月中再開予定)

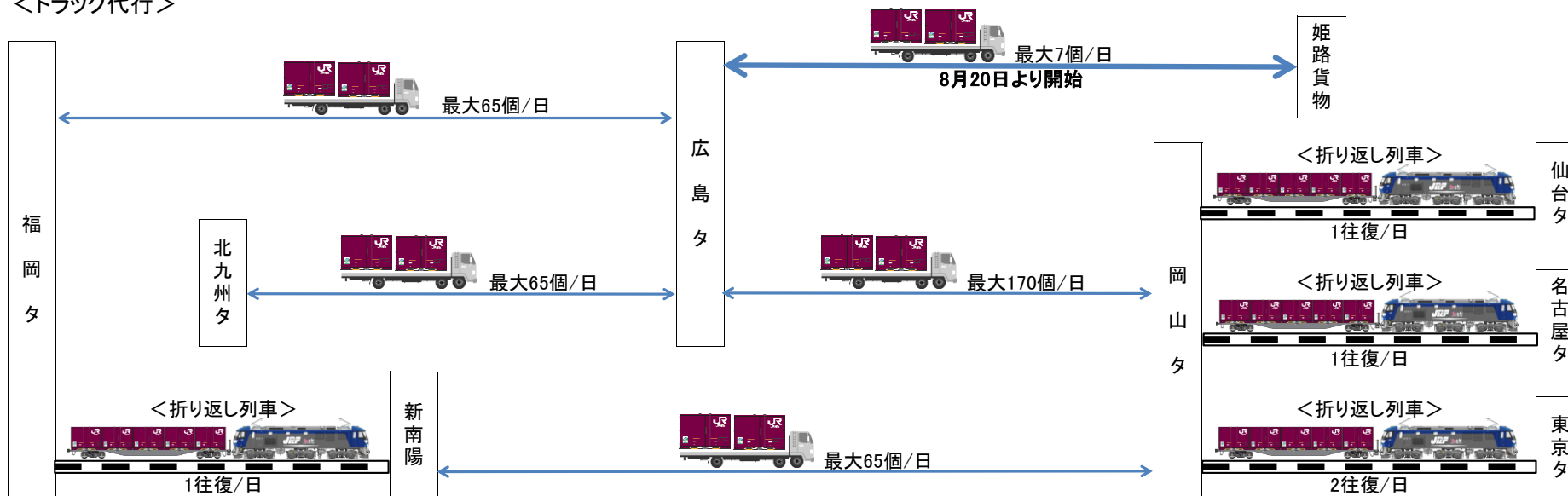
※ 詳しくは各JR旅客会社ホームページ並びに弊社ホームページを御覧ください

(3) 迂回輸送の検討について

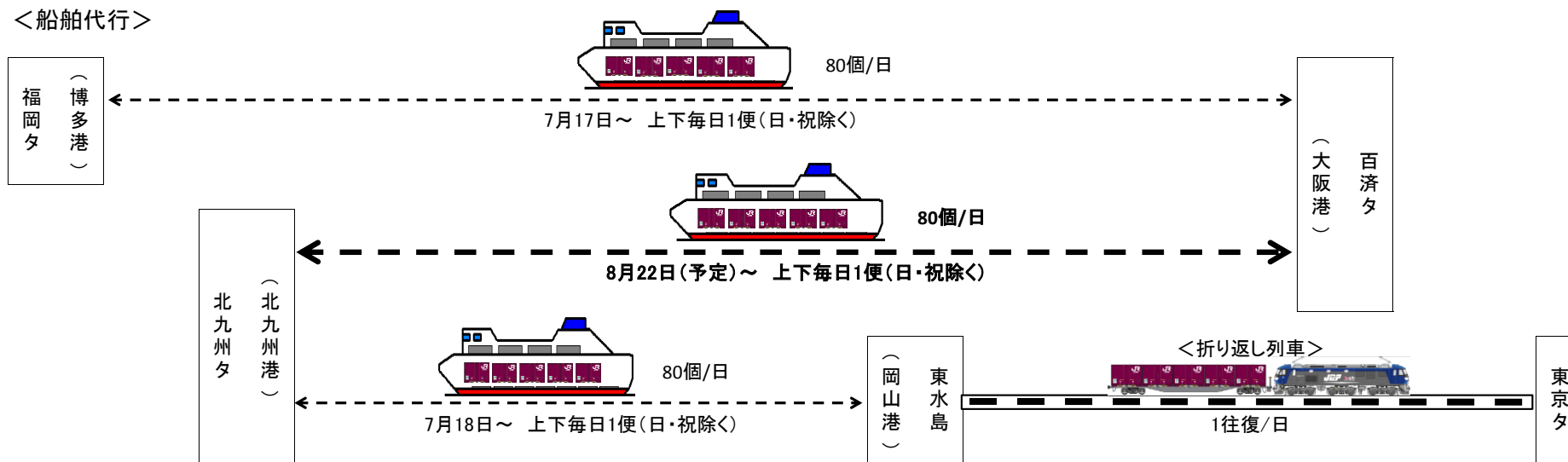
さらなる輸送力の確保を目的として、西日本旅客鉄道株式会社 (JR西日本) と共に、不通区間を迂回する伯備線・山陰線・山口線を通るルートで貨物列車を運行する検討を進めています。運転区間、開始時期、輸送力等の詳細については決定次第お知らせ致します。

「平成30年7月豪雨」の影響による代行輸送
(2018年(平成30年)8月20日現在、太線部は新しく開始した区間)

<トラック代行>



<船舶代行>



※ 「タ」は「貨物ターミナル駅」の略
※ 個数は使用する船舶によって変わることがあります。
※ トラック、船舶の代行区間に記載されている数値は片道の12フィートコンテナ輸送力となります。

現在確保している代行輸送力
広島タ以东 最大482個/日
広島タ以西 最大435個/日

「平成30年7月豪雨」に伴う貨物列車運転状況等について(8月10日時点)

—— 運転可能区間 不通区間



※(夕)は「貨物ターミナル」の略
※下線部は変更となった区間

貨物列車の運転が可能な区間

- ・東福山以东
- ・新南陽以西
- ・四国内全線
- ・伯備線